

## 一班班山行 扇山から百蔵山

山行日：2019年1月13日

コース：松戸 6:03＝高尾 7:40/7:47＝四方津 8:12/8:34＝犬目 8:57

犬目 9:02－扇山 10:50/11:24－大久保山 11:30－カンバノ頭 12:05－長尾山 12:16－

－コタラ山 13:27－百蔵山 13:27/13:56－猿橋 15:39

今回は、秀麗富嶽 12 景のうちの 2 座、富士山をながめる山行でした。

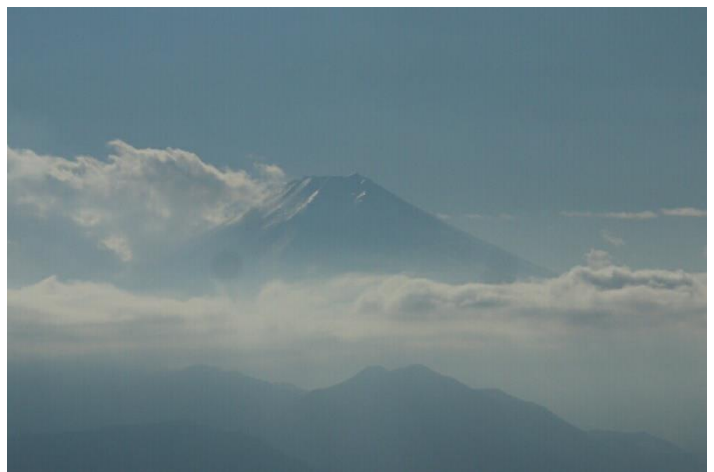
四方津駅から、午前中 1 本しかないバスに乗り犬目に到着。夜間に降った雨で湿った、枯葉をふみ、広葉樹のもりを進みます。道はなだらかなアップダウンでお正月明けに登るのにぴったりの山です。

天気は、曇り空。なかなか、雲やガスが取れず、眺望はありません。でも後ろから、お正月中の山行の様子が、きこえてきます。今、山にはまっている人たちの、山行、無鉄砲でも、いいですね！

扇山の頂上に近づくとつれ、昨夜降った雪が、針葉樹の葉につもり、道も、うっすら白くなってきました。扇山頂上につきました。富士はみえません。さすがに 1138 メートルの標高、気温は低く、早々に、昼食を済ませて、百蔵山に出発しました。ここから急降下し、ガンバノ頭、コタラ山、尾根を大きくまいて最後の急坂を登り百蔵山(1003 メートル)に到着しました。山頂はひろく桜の林を進み、ようやく祠や、休憩のテーブルのあるところにつきました。

ここで、上を見上げると、青空がみえます。中央道、JR、大月の街並みの方角を見ると、倉岳山、九鬼山、道志山塊の遙か上方に白い雲の間にうすい、うすい、富士がみえてきました。雪か氷か.....キラキラ輝いて見えます。ガスの中から浮かび上がった神秘的な富士山です。ヤッターと皆、感激です。

下山は、猿倉駅から新松戸の反省会に直行です。三連休でお店は混んでいましたが、9名全員で、今年の初(?)山行の無事に感謝です。



いだてん鴨志田Lが、スローペースの私達を気づかせてくださり、いいペースでのぼることができました。ご一緒してくださったメンバーの皆様も、ありがとうございました。